

指定文化財等台帳（市指定文化財）

名称	こすごえはちまんそんぞう 子巢越八幡尊像	どうずし 同厨子	員数	1 式			
分類（種別）	有形文化財（彫刻）		指定番号	彫 7			
指定等年月日	昭和53年 1 月20日		時代	江戸時代			
構造・形式等	(像) 木造、白木一木造、像高 9 cm (厨) 神明造						
概要	香りの強い倭白壇を用いている秀作であり、白木一木造りで僧の形をした八幡様の姿である。岩場の上の蓮華座に、片足を他の足の腿の上に組んですわり、右手に錫杖、左手に宝珠を持ち厳かな美しさをたたえている。 仏像を納める厨子は神明造りで、像の岩場は関東様式の造りであるといわれる。						
所在地	大仙市強首字乙越 地内（西仙北地域）				標柱関連情報		
所有者	個人所有				標柱の有無	あり	なし
所有者の住所					材質	石柱	木柱
管理責任者						その他（	）
管理責任者の住所					建立者		
備考					建立年月日		
					※ 詳しくは標柱台帳を参照のこと		